

事案の詳細について

1. 事案の発生部局 京都大学 学生総合支援センター キャリアサポートルーム

2. 誤送信の発生日時 令和3年4月20日（火）15時05分～09分頃

3. 事案の内容

学生総合支援センターキャリアサポートルームでは、令和3年3月に新たに導入したシステム（企業等データベース）を用いて、過去に本学で開催したキャリアフォーラム（合同企業説明会）に参加した企業や、本学からの情報提供を希望する企業の企業名・部署名・担当者氏名・メールアドレスなどを管理しています。

当該システムを用いて令和3年4月20日に、同年6月に開催予定の「2021 京都大学夏のキャリアフォーラム」への参加案内メールを送信（計726社、742名分）したところ、当該システムの不具合により、そのうちの658名宛でのメールのCC欄に、他社のメールアドレスが最大で16名分記載された状態で送信されていました。

これにより、メール受信者658名が、CCにセットされた1～16名分のメールアドレスを取得できる状態となっていました。

また、CCにセットされた1～16名が最大658通のメールを受信し、メールに記載されていた企業名・部署名・担当者氏名、及びメールアドレスを取得できる状態となっていました。

4. 事案発生後の対応

同日16時24分頃から、当該システムによりメールを送信した726社742名の担当者の皆さまに対し、メールにて、謝罪を行うとともに、大量の誤送信メールが発生した事実とその原因を調査中である旨の説明を行い、あわせて誤送信したメールの廃棄を依頼しました。また、メールアドレスがCCにセットされた16名の担当者様に対しては、大量のメールを誤送信してしまったことについて、当日から翌日にかけて、メール又は電話にて、あらためて謝罪を行うとともに、状況について説明を行いました。

6月23日には、各社の担当者に対して、あらためてメールにより謝罪を行うとともに、事案の内容、発生原因や再発防止への取り組みなどについて報告を行いました。

なお、7月28日現在、2次被害は確認されておりません。

5. 事案が発生した原因（別紙参照）

当該システムの仕様では、メール送信ライブラリ（PHPMailer）のメール送信コマンドによってメールを送信する際に、1つの企業に複数のメールアドレスが登録さ

れている場合は、1つめのメールアドレスがTOに、2つめ以降のメールアドレスがCCにセットされるようになっていきます。

当該システムで複数の企業に連続してメールを送信する場合、TOとCCにセットされたメールアドレスが、メール送信1件(社)ごとにクリアされるべきところ、本件では、CCにセットされたメールアドレスがクリアされず、メール送ンのたびにCCのメールアドレスが増え、最終的には16名分のメールアドレスがCCにセットされた状態でメールが送信されていました。

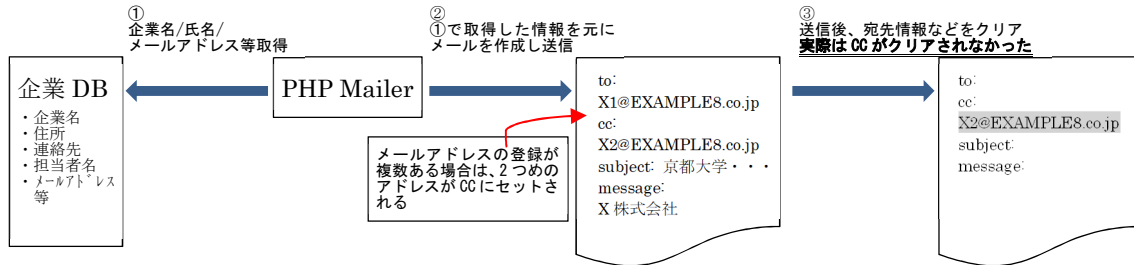
6. 再発防止への取り組み

今回問題となった当該システムによる連続メール送信機能の使用をただちに中止し、開発業者にプログラムの修正を指示しました。なお、今後イベントの開催案内を送付する際には、当該システムの連続メール送信機能は使用せず、本文への個人名などの記載を控えたうえで、BCCにて一斉メール送信することといたします。また、そのような運用を行う間は、送信前に複数人によるチェックを厳重に行うことといたします。さらに、今後はメーリングリストによる運用を含め、より安全性に配慮したメールの送信を実施してまいります。

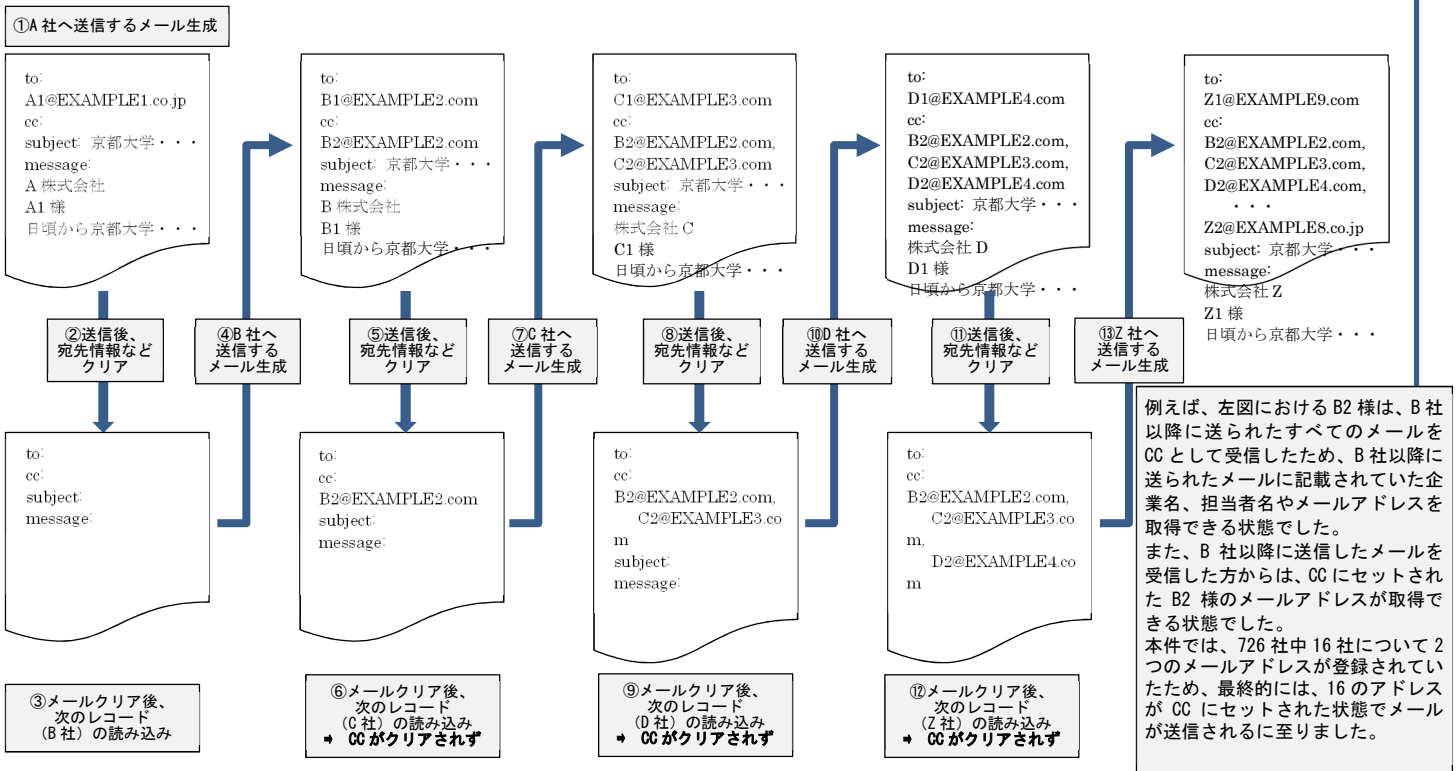
当センターではこれまでも個人情報の適切な取扱いに努めてまいりましたが、本件事故の発生を厳粛に受け止め、個人情報に関わるシステムの改修や取扱いの見直しを行ったうえ、改めて個人情報の適切な取扱い方法を周知し、再発防止に向けた取り組みをこれまで以上に徹底してまいります。

別紙

PHP Mailer (メール送信ライブラリ) によるメール送信イメージ



PHP Mailer (メール送信ライブラリ) による連続メール送信イメージ



実際の処理では、1 社目～67 社目のデータには 1 つのメールアドレスしか登録がなく、68 社目のデータに 2 つのメールアドレス (上図では B 社に該当) の登録があったため、ここで初めて CC にメールアドレスがセットされました。1～68 社目のメール送信は正常に処理されたものの、69 社目以降は CC のメールアドレスがクリアされなかったため (上図⑥)、69 社目以降に送信したすべてのメールで B2@EXAMPLE2.com が CC にセットされました。結果として 658 通 (726-68) のメールで、他社のメールアドレスが CC にセットされました。

さらに、79 社目のデータに 2 つのメールアドレス (上図では C 社に該当) が登録されていたため、79 社目以降に送信したすべてのメールで B2@EXAMPLE2.com に加えて C2@EXAMPLE3.com も CC にセットされました。

本件では、726 社中 16 社について 2 つのメールアドレスが登録されていたため、最終的には、16 のアドレスが CC にセットされた状態でメールが送信されるに至りました。